

## 今月の聖句

ゆったりと／平和を祈る

人にしてもらいたいと思うことは何でも、  
あなたがたも人にしなさい。

マタイによる福音書7章 12節

## 今月のねらい

### ぶどうぐみ

△暑い夏を栄養や休息をたっぷりととり、安定したリズムの中でゆったりと過ごす。

△水の感触や音などの心地よさを感じる。

### はとぐみ

△十分な水分や休憩をとりながら、暑い夏を健康的に過ごす。

△身近な人に関心をもち、真似たり見立て遊びを楽しんだりする。

### ひつじぐみ

△友だちとの関わりの中で、相手の気持ちや考えに気付く。

△水遊びや泥遊びを展開させ、遊びを広げる。

### ゆりぐみ

△十分な休息をとり、水分補給をしっかり行いながら、暑い夏を快適に過ごす。

△水遊びを通して、気持ち良さや開放感を味わう。

### ばらぐみ

△夏の自然に触れ、夏ならではの遊びを楽しむ。

△水分補給をする、外に出る時は帽子をかぶる休息をとるなど、暑い夏の過ごし方を身につける。

### ほしぐみ

△自分から涼しい場所で休んだり、水分をとったりしながら、健康で快適に過ごす。

△夏ならではの遊びを体全体で楽しみながら、約束を守ったり、自分で考えて行動できるようになる。

## 苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子

苦情解決責任者：五十嵐宏枝

第三者委員：畠 健次郎・花岡 尚樹

酒井 咲子

# 8月の園だより

2024年度 久宝まぶねこども園 Tel992-2033



## 暑中お見舞い申し上げます！

短期集中型と言われていた梅雨期も明け、夏本番。

梅雨が明けたかと思うと、先日の山形県などの大雨による被害など、自然の猛威に改めて恐怖を覚えます。被害にあわれた方々の1日も早い平安をお祈りいたします。今年は暑さ指数が高く、戸外へ出る機会が激減しています。その為、室内で体を動かしたり、水に触れたり、ゆったりと休息をとりながら過ごしています。

熱中症の予防に努めながら、猛暑の今夏を、季節ならではの遊びを取り入れ、保育を進めていきたいと思います。

コロナウイルスの感染症が増加傾向にあり、感染症の予防対策に努め、真夏の暑さに負けない体力作りもしていきたいと思います。

まだ言葉を話さない小さな子どもでも、痛いことや怖いことは嫌いで、気持ちが良いことや安心できることは好きなど、自分がされて嫌なことと嬉しいことは、しっかりと分かっています。ですが、自分が何かを「やりたい」と思ったその時に、まわりがどのような状況のかを把握したり、相手を思いやったりすることは、まだまだ難しいので、時にはお友達から「嫌だ」と言われたり、大人から「ちょっと待って」と言われたりしてしまうこともあります、よくあるのではないかと思われます。またお友達が嫌がっているのにもかかわらず、相手にちょっとかいをかけて、ケンカになってしまいますこともあります。そんな時に大人が言うのは、「同じことを自分がされたら嫌ですよ。自分がされて嫌なことは、人にしゃダメだよ」という言葉ではないでしょうか。

人に対していつも「意地悪でいたい」と思っている人はいないはずです。なぜなら人に意地悪をしたら、自分にも意地悪が返ってくるということを、誰もが体験しているからです。イエス様は「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」と言われました。自分がされて嬉しいことを自分もまわりの人によし。自分も相手もお互いに嫌なことはせず、嬉しいことをする。平和はそこから作られていくのだと思います。連日の猛暑が続いているますが、子どもも大人も一緒に、お互いに喜び合える、そんな夏になりますように。

## 今後の行事

8月10日(土)	家庭保育奨励期間 ※保育は 18時30分まで
16日(金)	家庭保育奨励期間
24日(土)	1号認定夏季休業終了
27日(火)	誕生会
9月 2日(月)	2学期始業式 遠足(ほしぐみ)
6日(金)	はとぐみ ミニ運動会
10月26日(土)	幼児部運動会 (ゆり・ばら・ほしぐみ) ※乳児部(ぶどう・はと・ひつじぐみ) の保育はありません。

毎年ほしぐみの園児が、地域のまちなみセンターのご厚意で、河内木綿(18世紀に産業として盛ん)の種まきを園庭で行い、その後畑に苗を植え替え、綿が実ると収穫させていただいています。昨年までは生育した苗は園舎の北側にある畑に植え替えていましたが、今年は中環の側道付近に変わり、成長過程をいつもの様に間近で見る事ができます。少し残念ですが、植え替え前に綿は糸にして洋服や布団の中綿にも使用されていた事、八尾の地で盛んに栽培されていたことを学びました。色々な体験や今夏のオリンピック等を通して、自然や平和について考え、祈り、視野を広げて、世界にも目を向けていくことができればと願います。

## 法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。



## 家庭連絡

- ◆汗をよくかく時期ですので、着替えを多めにご用意ください。
- ◆持ち物全てに名前を書いてください。
- ◆夏の時期の元気カードは、シャワーや水遊びの許可を含んでいますので、水遊びなどの可否のチェックとサインなど、記入漏れのないようにしてください。また、登園時に職員に手渡してお願いします。お休みの日も体温と健康チェックの記入をお願いします。
- ◆登園は9時半までにお願いします。
- ◆欠席や遅刻の連絡は9時15分までにご連絡ください。9時半に給食人数を報告します。
- 連絡のないご家庭には電話で確認をさせていただきます。
- ◆土曜日の保育を必要とされる方は、カラー帽子・シャワーの用意・水筒など、忘れ物がないようにお願いします。
- ◆降園時は、園庭や園内・駐車場で遊ばず、速やかに帰りましょう。お子様だけで園外へ出るこがないようにお願いします。
- ◆週末や休暇前など、必要に応じてロッカーの荷物やタオルケット・コットカバー・水遊びセットを持ち帰るようにしてください。(コットシーツのゴムが伸びていれば、付け替えをお願いします。)
- ひつじぐみ以上の方は、サンダルも必要に応じてお持ち帰りください。